

科目名	民法 講義編
担当講師	三田 幸史
講師紹介	有名大学内での公務員講座や、現職公務員を対象にした地方自治体の職員研修講師を多数歴任。公務員専門試験対策ではメイン科目である法律系(行政法・憲法・民法)を中心に担当。
授業概要	「民法」は、国民生活の指摘領域を規律する基本法で、私人相互間の関係を規律する点が特徴です。民法の内容は多彩であり、条文は1000を超え法律の中で随一の量を誇ります。そのため、いかに学習を効率的に進めるかが大切となります。 本講座では、「財産法総論」「民法総則」「物権」「債権」「家族法」の五編を章分けし、細項目をS～Dにランク分けして合格に必要な知識がどの部分であるかを把握しやすいように解説をおこなっています。非常にボリュームのある科目のため、ある程度理解出来ればどんどん学習を進めていき、全体を勉強する回転数を多めにとれるように学習を進めましょう。すべてを完全に暗記してから次に進むような完璧主義は捨てるのが肝心です。また、過去問の演習を繰り返すことで頻出箇所を固めることも可能となるので必ず反復学習をしましょう。
到達目標	ザックリで構わないので復習は必ずその日のうちに行う。さらに1日後、1週間後、1ヶ月後にしっかりと復習を繰り返し短期記憶を長期記憶化することを目指す。
使用テキスト	公務員集中合格講座 民法編
動画総時間	51時間30分(動画本数126本)

カリキュラム

No	章タイトル	単元タイトル	テキスト対応ページ	授業内容	動画時間
1	序	民法 イン트로ダクション		イントロダクション	00:33:17
2	第1回(P1～18)	財産法総論	p.1～10	財産法総論	01:05:50
3		民法総則 私権の主体：自然人1	p.10～11	私権の主体(権利能力・意思能力)	00:26:16
4		民法総則 私権の主体：自然人2	p.12	私権の主体(行為能力:総論)	00:25:37
5		民法総則 私権の主体：自然人3	p.13～18	私権の主体(行為能力:各制度検討)	01:03:05
6		第2回(P19～33)	民法総則 私権の主体：自然人4	p.19～21	取消しの効果/相手方の保護
7	民法総則 私権の主体：自然人5		p.22～23	失踪宣告	00:18:29
8	民法総則 私権の主体：法人1		p.24～27	法人①【総説】	00:28:43
9	民法総則 私権の主体：法人2		p.28～29	法人②【権利能力なき社団】	00:30:35
10	民法総則 私権の変動1		p.30～31	私権の変動【意思表示 総説】	00:20:51
11	民法総則 私権の変動2		p.32～33	意思表示【心裡留保】	00:20:59
12	第3回(P34～59)	民法総則 私権の変動3	p.34～39	意思表示【虚偽表示】	00:44:04
13		民法総則 私権の変動4	p.40～42	意思表示【錯誤】	00:27:54
14		民法総則 私権の変動5	p.43～45	意思表示【詐欺・強迫】	00:24:40
15		民法総則 法律行為	p.46～48	法律行為【意義・成立要件・有効要件】	00:19:56
16		民法総則 無効・取消し	p.49～53	無効・取消し【意義・比較】	00:19:07
17		民法総則 代理1	p.54～55	代理①【総説・代理権】	00:19:44
18		民法総則 代理2	p.56～57	代理②【復代理】	00:17:41
19		民法総則 代理3	p.58～59	代理③【自己契約・双方代理・利益相反】	00:17:59
20	第4回(P60～80)	民法総則 代理4	p.60～65	代理④【顕名・代理行為】	00:46:05
21		民法総則 代理5	p.66～68	代理⑤【無権代理①】	00:26:22
22		民法総則 代理6	p.69～73	代理⑥【無権代理②】	00:40:12
23		民法総則 代理7	p.74～80	代理⑦【表見代理】	01:03:34
24	第5回(P81～108)	民法総則 条件・期限	p.81～86	条件・期限	00:33:13
25		民法総則 時効1	p.87～94	時効①【総説・時効の援用】	01:02:55
26		民法総則 時効2	p.95～99	時効②【時効の完成猶予・時効の更新】	00:30:19
27		民法総則 時効3	p.100～103	時効③【取得時効】	00:39:38
28	民法総則 時効4	p.104～108	時効④【消滅時効】	00:35:38	
29	第6回(P109-123)	物権 物件総論	p.109～112	物権【総論】	00:30:18
30		物権 物件変動1	p.113～114	物権変動【総論】	00:17:00
31		物権 物件変動2	p.115～119	不動産物権変動①【177条の「第三者」】	01:05:42
32		物権 物件変動3	p.120～123	不動産物権変動②【類似的対抗問題①】	00:38:17

33	第7回(P124-139)	物権 物件変動4	p.124~128	不動産物権変動③【類似的対抗問題②】	01:02:33
34		物権 物権変動5	p.129~132	登記請求権・明認方法	00:25:02
35		物権 物権変動6	p.133	動産物権変動【引渡しの4態様】	00:12:52
36		物権 物権変動7	p.134~138	動産物権変動【即時取得】	01:00:52
37		物権 物権変動8	p.139	物権の消滅【混同】	00:06:57
38	第8回(p140-161)	物権 占有権1	p.140~141	占有権【総説】	00:13:45
39		物権 占有権2	p.142	占有権【占有の二面性】	00:11:48
40		物権 占有権3	p.143~145	占有権【効力】	00:32:40
41		物権 所有権1	p.146~148	所有権【相隣関係】	00:14:44
42		物権 所有権2	p.149~150	所有権【所有権の取得:原始取得・承継取得】	00:13:04
43		物権 所有権3	p.151~154	所有権【共有】	00:23:22
44		物権 用益物権	p.155~157	用益物権【地上権・地役権】	00:13:25
45		物権 担保物件1	p.158~161	担保物権【総説】	00:35:44
46	第9回(P162-183)	物権 担保物件2	p.162~166	抵当権①【意義・設定・効力①】	00:51:41
47		物権 担保物件3	p.167~171	抵当権②【効力②(物上代位)】	00:30:44
48		物権 担保物件4	p.172~175	抵当権③【法定地上権①(成立要件)】	00:47:11
49		物権 担保物件5	p.176~179	抵当権④【法定地上権②(変則的事例検討)】	00:28:42
50		物権 担保物件6	p.180~183	抵当権⑤【抵当権侵害等】	00:25:26
51	第10回(P184-208)	物権 担保物件7	p.184~185	抵当権⑥【抵当権の処分/順位の変更】	00:18:55
52		物権 担保物件8	p.185~189	抵当権⑦【抵当不動産の第三取得者保護~根抵当】	00:16:22
53		物権 担保物件9	p.190~193	質権	00:42:31
54		物権 担保物件10	p.194~199	留置権	00:55:16
55		物権 担保物件11	p.200~201	先取特権	00:11:41
56		物権 担保物件12	p.202~208	非典型担保【譲渡担保】	00:53:52

57	第11回 (P209-225)	債権 総説	p.209~210	債権【総説】	00:18:47
58		債権 債権の目的と種類	p.211~214	債権【債権の目的と種類】	00:44:42
59		債権 債権の効力1	p.215~222	債務不履行【履行の強制／債務不履行】	00:58:51
60		債権 債権の効力2	p.223~225	受領遅滞【法的性質論】	00:30:15
61	第12回 (P226-252)	債権 責任財産の保全1	p.226~234	責任財産の保全【総論】	00:14:39
62		債権 責任財産の保全2	p.227~229	債権者代位権①【要件】	00:22:31
63		債権 責任財産の保全3	p.230	債権者代位権②【被代位権利】	00:12:30
64		債権 責任財産の保全4	p.231~233	債権者代位権③【行使方法・効果】	00:20:05
65		債権 責任財産の保全5	p.234~244	詐害行為取消請求①【意義・要件】	01:02:04
66		債権 責任財産の保全6	p.245~252	詐害行為取消請求②【行使の方法・効果・期間制限】	00:30:02
67	第13回 (P253-284)	債権 多数当事者間の債権債務関係1	p.253~256	多数当事者間の債権債務関係／不可分債権・債務	00:25:01
68		債権 多数当事者間の債権債務関係2	p.257~260	連帯債権	00:25:42
69		債権 多数当事者間の債権債務関係3	p.261~270	連帯債務	00:47:24
70		債権 多数当事者間の債権債務関係4	p.271~273	保証契約①【意義・法的性質】	00:43:36
71		債権 多数当事者間の債権債務関係5	p.274-284	保証契約②【保証契約の効力, その他】	00:46:43
72	第14回 (P285-310)	債権 債権譲渡 1	p.285~288	債権譲渡①【意義・自由譲渡性及びその制限】	00:27:24
73		債権 債権譲渡 2	p.289~290	債権譲渡②【対債務者対抗要件】	00:20:33
74		債権 債権譲渡 3	p.291~292	債権譲渡③【債務者以外の第三者に対する対抗要件】	00:12:55
75		債権 債権譲渡 4	p.293~294	債権譲渡④【債権に付着した抗弁】	00:11:45
76		債権 債権譲渡 5	p.295~298	債務引受	00:09:31
77		債権 債権の消滅 1	p.299~302	債権の消滅①【弁済】	00:35:53
78		債権 債権の消滅 2	p.303~310	債権の消滅②【弁済の提供～代物弁済】	00:34:27
79		第15回 (P311~331)	債権 債権の消滅 3	p.311~312	債権の消滅③【供託／相殺の意義】
80	債権 債権の消滅 4		p.313~315	債権の消滅④【相殺の要件①】	00:41:55
81	債権 債権の消滅 5		p.316~321	債権の消滅⑤【相殺の要件②・効果／更改・免除・混同】	00:36:40
82	債権 契約総論1		p.322~323	契約総論①【契約の分類／契約の成立の効果】	00:22:51
83	債権 契約総論2		p.324~326	契約総論②【意思表示の効力発生】	00:11:14
84	債権 契約総論3		p.327~329	契約総論③【同時履行の抗弁権】	00:29:26
85	債権 契約総論4		p.330~331	契約総論④【危険負担／契約準備段階の過失】	00:15:40
86	第16回 (P334-356)	債権 契約総論5	p.334~337	契約総論⑤【解除の意義・要件・行使方法】	00:43:05
87		債権 契約総論6	p.338~340	契約総論⑥【解除の効果・論点】	00:20:00
88		債権 契約総論7	p.341~342	契約総論⑦【定型約款】	00:07:28
89		債権 契約各論1	p.343~345	契約各論①【贈与契約】	00:19:28
90		債権 契約各論2	p.346~348	契約各論②【売買契約①予約／手付】	00:27:41
91		債権 契約各論3	p.349~355	契約各論③【売買契約②売買契約の効果／売主の担保責任】	00:41:14
92		債権 契約各論4	p.356	契約各論④【売買契約③買戻し／交換契約】	00:11:52
93		第17回 (P357-381)	債権 契約各論5	p.357~359	契約各論【消費貸借契約】
94	債権 契約各論6		p.360~362	契約各論【使用貸借契約】	00:22:34
95	債権 契約各論7		p.363~368	契約各論【賃貸借契約① 期間・効力】	00:45:53
96	債権 契約各論8		p.369~370	契約各論【賃貸借契約② 不動産賃借権の物権化】	00:24:01
97	債権 契約各論9		p.371~372	契約各論【賃貸借契約③ 賃貸人たる地位の移転】	00:09:59
98	債権 契約各論10		p.373~377	契約各論【賃貸借契約④ 賃借権の譲渡・賃借物の転貸】	00:29:23
99	債権 契約各論11		p.378~379	契約各論【賃貸借契約⑤ 賃貸借の終了】	00:11:29
100	債権 契約各論12		p.380~381	契約各論【賃貸借契約⑥ 敷金関係】	00:09:17

101	第18回(P382-408)	債権 契約各論13	p.382~387	契約各論【雇用契約・請負契約】	00:40:02
102		債権 契約各論14	p.388~391	契約各論【委任契約】	00:26:45
103		債権 契約各論15	p.392~396	契約各論【寄託契約～和解契約】	00:20:14
104		債権 意思表示に基づかない法律関係1	p.397~399	事務管理	00:16:52
105		債権 意思表示に基づかない法律関係2	p.400~408	不当利得	00:52:04
106	第19回(P409-429)	債権 意思表示に基づかない法律関係3	p.409~411	不法行為【要件】	00:46:12
107		債権 意思表示に基づかない法律関係4	p.412~413	不法行為【効果①】	00:18:18
108		債権 意思表示に基づかない法律関係5	p.414~416	不法行為【効果②(過失相殺)】	00:30:51
109		債権 意思表示に基づかない法律関係6	p.416~419	不法行為【効果③(逸失利益/時効等)】	00:31:13
110		債権 意思表示に基づかない法律関係7	p.420~421	不法行為【特殊な不法行為①(監督者責任)】	00:14:58
111		債権 意思表示に基づかない法律関係8	p.422~424	不法行為【特殊な不法行為②(使用者責任/注文者責任)】	00:29:16
112		債権 意思表示に基づかない法律関係9	p.425~426	不法行為【特殊な不法行為③(工作物責任)】	00:10:12
113		債権 意思表示に基づかない法律関係10	p.427~429	不法行為【特殊な不法行為④(共同不法行為)】	00:19:46
114	第20回(P430-455)	家族法イントロダクション		家族法イントロダクション	00:08:36
115		親族1 親族の範囲	p.430~432	親族法【総説】	00:23:31
116		親族2 婚姻	p.433~444	親族法【婚姻】	01:05:40
117		親族3 実親子関係・認知	p.445~449	親族法【実親子関係・認知】	00:32:37
118		親族4 養子	p.450~452	親族法【養子】	00:18:29
119		親族5 親権・扶養	p.453~455	親族法【親権・扶養】	00:15:01
120	第21回(P456-486)	相続法1 総説・相続順位	p.456~458	相続法【総説・相続順位】	00:16:28
121		相続法2 代襲相続	p.459~460	相続法【代襲相続】	00:18:26
122		相続法3 相続資格の喪失	p.461	相続法【相続資格の喪失】	00:09:05
123		相続法4 相続の効力	p.462~469	相続法【相続の効力】	00:44:03
124		相続法5 遺言・遺贈	p.470~477	相続法【遺言・遺贈】	00:27:01
125		相続法6 配偶者居住権	p.478~482	相続法【配偶者居住権】	00:23:57
126		相続法7 遺留分・特別の寄与	p.483~486	相続法【遺留分・特別の寄与】	00:17:23